

令和7年度

山形県病院薬剤師 奨学金返還支援事業

奨学金を
利用している
薬学生・薬剤師の
皆さんへ

貸与予定者の募集

令和6年度中途採用・
令和7年度新規採用を
目指して就職活動される方



山形県内の病院に就職する場合、
奨学金の返還に要する額(返還資金)の一部を
山形県が支援(貸与)します。

※支援(貸与)した額は、山形県内の病院で一定期間勤務すれば**返還免除**となります。

支援額

最大**360万円**

年間最大**60万円**×最大**6年間**

募集
期間

令和6年 4月1日(月)スタート!

1次締切 令和6年 8月30日(金) 1次決定 令和6年 9月下旬
2次締切 令和6年10月31日(木) 2次決定 令和6年11月下旬

※2次募集については、1次締切の決定の結果、枠に余裕があった場合にのみ実施いたします。
2次締切の募集の有無については、HPで発表となります。

定員
30名
程度

お問い合わせ

山形県健康福祉部 健康福祉企画課 薬務担当

〒990-8570 山形県山形市松波2丁目8-1

TEL 023-630-2333 E-MAIL y-yakumu@pref.yamagata.jp

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/yakuji/yakuzaishikakuho/index.html>



山形県病院薬剤師 奨学金返還支援事業について

Q どのような人が応募できますか？

A 以下のすべてに当てはまる方が対象となります。

- 薬剤師免許を取得している又は令和6年度に実施される薬剤師国家試験により薬剤師免許を取得する見込みであること。
- **新たに**山形県内の病院に薬剤師として勤務する意志を有しており、かつ、申込時点において、**山形県内**で薬剤師として勤務していないこと。
- 大学等在学中に奨学金*の貸与を受け、返還残額があること。また、奨学金返還が開始している場合、返還の滞納がないこと。

※独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金や、その他の貸与型奨学金のうち知事が適当と認める奨学金が対象となります。

Q 支援（貸与）までの流れはどのようなのでしょうか？

A 就職活動中に応募いただきます。その後、県内の病院に勤務した後に、改めて貸与申請書を、勤務しなかった場合は、辞退届を出していただくこととなります。なお、内定を受けていない段階でも応募は可能です。

Q 返還資金の額や支援を受けられる期間はどのようになっていますか？

A 返還資金は、その年度に返還した奨学金の総額以内です。ただし、病院勤務月数×5万円が上限となります（年間最大60万円）。

支援を受けられるのは、大学等の在学中に奨学金の貸与を受けていた年数と同じ期間です。ただし、**上限は6年間**です。

支援対象者として決定された場合、返還資金は、**毎年1月にその年度分が一括で支給されます。**

Q 返還資金の支給を受けた場合、返還の必要はありますか？

A 返還資金の支給は、山形県からの貸与として行われますが、**県内の病院に就職後、勤務した期間が返還資金の支給を受けた期間の1.5倍の期間に達した場合、返還資金の返還義務は全額免除されます。**例えば、返還資金の支給を6年間受けたときは、県内の病院に9年間勤務すれば、返還義務は免除となります。

ただし、自己都合により病院勤務を辞めた場合など、本事業の目的を達成する見込みが無くなったと認められるときは、所定のルールにより返還していただく必要があります。

返還資金貸与までの流れ



※9～10月に二次募集する場合有

詳しくは

山形県 病院薬剤師奨学金返還支援

検索